



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- ・多様性を尊重し、包括的で公平な環境を築くため、個々の異なるバックグラウンド、経験、考え方を、積極的に受け入れより豊かな組織文化を築きます。
- ・異なる視点や経験から生まれるアイデアを、創造性やイノベーションへと繋ぐことで、組織全体の成長に活かします。
- ・性別、年齢、性的指向、障がい、宗教、人種、民族、国籍などに関わらず、全ての社員が公平に働ける環境を保証します。
- ・定期的な教育やトレーニングの実施、人事政策や業務プロセスの見直しを通じて、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に取り組みます。
- ・ダイバーシティ社会の実現に向けて、ダイバーシティ&インクルージョンの推進を地域社会にも広げ、社会貢献活動や地域イベントへの参加を通じて、多様性と共生の大切さを発信します。

令和6年4月3日

株式会社 MORAEKO

代表取締役社長 温品 孝弘